

2012年3月29日(木)の日本経済新聞にて

「とちぎ良品エキスポートプロジェクト(TREP)」の記事が掲載されました!

日本経済新聞

2012年(平成24年)3月29日(木曜日)

栃木食材、海外で販促

6社が連携 香港にアンテナ店

栃木県内の食品メーカーなど6社が組み、地場産食材を海外に売り込むための連携組織「とちぎ良品エキスポートプロジェクト」を結成した。海外商談会に共同参加するほか、県産食材を使ったメニューが味わえるレストランを併設したアンテナ店を夏にも香港に開く。

メンバーハンブルグは漬物製造の

おばねや（小山市）や青果販売の東京フード（佐野市）、清酒製造の外池酒造店（益子町）、製パン業のパン・アキモト（那須塩原市）、事務局を務める物流・倉庫業のユーワールド（宇都宮市）、酒類卸の横倉本店（同）の6社。

香港に駐在員事務所を置く栃木県もオブザーバーとして加わり、28日に控えが目立った。「フー

日本産食材を巡っては原子力発電所事故を受け海外で輸入規制や買い

実務者会合を開いた。メンバー企業が製造・調達した食材を香港など向けの定期混載便を持つユーワーが運ぶ計画だ。今後は具体的な事業計画づくりや香港での現地法人設立、アンテナ店の開設準備などを進める。

ドバレーとちぎ」構想を掲げた栃木県でも輸出拡大に取り組んでいたが、事実上中断状態になっていた。ここに来て香港などで規制緩和の動きが広がっていることもあり、改めて官民連携で販促を強化する。